

## 2021 年度（令和 3 年度）実施要項

## 八洲学園大学

## e ラーニング教員免許状更新講習

## 開講領域（全 30 時間）

必修 6 時間・選択必修 6 時間・選択 18 時間（6 時間×3 コース）

## 主な受講対象者

教諭（学校種、教科は問わない）※選択領域は、養護教諭・助教諭、栄養教諭は対象外

## 修了試験

郵送による筆記試験 ※新型コロナウイルス感染症への対応に関する特例による

## 定員

夏開講 550 名 / 秋開講 550 名

## スケジュール

内容	夏開講	秋開講
申込受付開始	2月16日(火) 11:00	2月16日(火) 11:00
フォーム申込期限	6月15日(火) 17:00	9月15日(水) 17:00
申込書類提出期間	4月10日(土)~6月30日(水)必着	4月10日(土)~9月30日(木)必着
受講料納入期日	6月30日(水)	9月30日(木)
オンデマンド受講 +受講確認テスト期間	7月19日(月)12:00 ~8月15日(日)17:00	10月18日(月)12:00 ~11月14日(日)17:00
修了試験問題・解答用紙発送日	8月18日(水)頃	11月17日(水)頃
修了試験解答提出期日	8月31日(火)消印有効	11月30日(火)消印有効
認定日（証明書発送日）	9月24日(金)	12月16日(木)

## 八洲学園大学（やしまがくえんだいがく）

u-yue@yashima.ac.jp / 045-410-0515 / 〒220-0021 神奈川県横浜市西区桜木町 7-42

受付時間：平日・土日祝 9:00~17:00（時期により変更する場合があります）

<https://www.yashima.ac.jp/univ/koshinkoshu/>

## 目次

- p.3 八洲学園大学 eラーニング教員免許状更新講習の特色
- p.3 受講者の声
- p.4 受講の条件
- p.5 申込から認定までの流れ
- p.8 受講料・キャンセル料
- p.9 講習内容
- p.10 講師紹介
- p.11 修了試験

# 八洲学園大学 e ラーニング教員免許状更新講習の特色

## 1. オンデマンド配信により、期間中はいつでも・何度でも視聴できます。

ご自宅等のパソコンで、期間中は 24 時間いつでも・何度でも視聴できます。

## 2. 修了試験は郵送で行います。

例年、横浜市（神奈川県）、品川区（東京都）、名古屋市（愛知県）、大阪市（大阪府）、の 4 ヶ所に試験会場を開設し筆記試験を行っていますが、令和 3 年度は新型コロナウイルス感染症への対応に関する特例により、郵送による試験を実施いたします。詳細は p.11 をご覧ください。

## 3. スタッフがサポートします。

受講期間終了前など、メールで随時お知らせします。また、土日祝日も含めスタッフがメールや電話でサポートします。お気軽にお問合せください。

## 受講者の声

web 受講ということで初めは手続きなどが難しいのではないかと心配していましたが、すぐに受講することができました。

新型コロナウイルスなどの感染リスクが高まっている昨今、感染リスクのない通信制の受講はとても助かりました。講習内容についても興味深く、これからの生徒との関わり方や教員としての在り方、考え方なども勉強になりました。

免許更新の学習やテストに取り組む時間や精神的な余裕がないのでは、と不安でしたが、e ラーニングの形態は自分のペースで受講でき、繰り返し見返したりすることもできたので、とても良かったです。例年なら、試験を会場に行って受けなければならないところを今年は家で受験できたという点も、地方に住んでいる私にとってありがたかったです。

元教員ですが、また教職に戻りたいという気持ちになりました。ありがとうございました。いつか教職へ戻りたいと思っており、その時のために免許も更新したいと思っていましたが、実際は会社を休むことが難しく、悩んでいました。貴学はすべて e ラーニングで行える点が非常に良かったです。生涯学習の味方であると思います。

長年社員として勤務し、教員として勤務経験の無い自分にとって教育界の現状、課題、取り組むべき行動指針などをわかりやすい内容で学ぶことができました。

講習やテストを通して改めて子ども達との向き合い方、寄り添い方に対してのたくさんの学びやアドバイスになると思いました。また、オンデマンドは時間を有効につかえてありがたかったです。

メール等での質問にもとても丁寧に対応してくださり、よい印象を受けました。知人にも勧めたいと思います。

# 受講の条件

## 1. 文部科学省サイト等で受講対象者であることを確認してください。

文部科学省サイト ([https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/013/1420173.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/013/1420173.htm)) でご確認ください。

## 2. 「u-yue@yashima.ac.jp」を受信できるメールアドレスが必要です。

ご連絡はメールで行います。できるだけパソコンのメールアドレスをご用意ください。アドレスの登録間違いやセキュリティ設定等により受信できなかった際の責任は負いかねます。「u-yue@yashima.ac.jp」を受信許可してください。

## 3. 基本的なパソコンスキルが必要です。

難しい操作は必要ありませんが、「パソコンを自分で起動・停止できる」「インターネットブラウザ（Google Chrome）で閲覧操作ができる」「ファイルをダウンロードし閲覧・印刷ができる」といったスキルが必要です。

## 4. 一定のシステム要件を満たすパソコンが必要です。

パソコンの貸与は行なっていないので、各自でご用意ください。勤務先等のパソコンは動画の視聴制限などにより受講できない場合があります。パソコンの動作不良等により受講ができなかった際の責任は負いかねます。

▼eラーニング・システム「SOBA e-college」パソコン推奨条件

OS	Windows10 Mac OS X 10.13 以上	CPU	Core i5 相当以上 (AMD Ryzen シリーズ等)	メモリ	4GB 以上
ブラウザ	Google Chrome 最新版（参考：ダウンロード URL <a href="https://www.google.com/intl/ja/chrome/">https://www.google.com/intl/ja/chrome/</a> ）				
通信環境	光回線有線接続 ※Wi-Fi 接続では安定的に視聴できない場合があります				

## 5. 期限までに受講確認テストに合格しないと修了試験の受験はできません。

更新講習は、必修領域 6 時間+選択必修領域 6 時間+選択領域 18 時間（6 時間×3 コース）=計 30 時間の受講が必要です。本学では、6 時間を《オンデマンド 80 分+受講確認テスト》×4+《修了試験 40 分》で構成しています。期限までに 4 つ全ての受講確認テストに全問正解すると、その領域/コースの修了試験受験資格が得られます。期限延長はできません。

## 6. 修了試験解答期日の延長はできません。不合格者の再試験は行いません。

夏開講は 8 月 31 日(火)、秋開講は 11 月 30 日(火)が修了試験解答提出期日です。また不合格者の再試験は行いません。

## 7. 認定日（修了証明書/履修証明書の発送日）を早めることはできません。

夏開講は 9 月 24 日(金)、秋開講は 12 月 16 日(木)が認定日です。日程を早めることはできません。勤務校での書類提出期限等をあらかじめご確認の上、お申込みください。

# 申込から認定までの流れ

【1】	フォームから申込（仮申込）	夏開講	2月16日(火)～6月15日(火)17:00
		秋開講	2月16日(火)～9月15日(水)17:00
<p>サイト上のフォームからお申込みください。申込後すぐに自動受付メールが届きます。メールが届かない場合は迷惑メールフォルダを確認し「u-yue@yashima.ac.jp」を受信できる状態にした上で、お問い合わせください。</p> <p>※フォームからの申込時点で人数に入ります（定員は夏開講・秋開講各550名です）。</p>			

【2】	受講申込書（サイトからダウンロード）作成
<p>「2021年度 受講申込書」をダウンロードし記入例を参考に作成してください。証明者の記入・捺印も必要です。</p> <p>※2021年4月から勤務校が変わる場合は、必ず異動先（転勤先）の学校長に記入を依頼してください。</p> <p>前任校のものですと再提出をお願いすることになります。</p> <p>※申込書に貼り付ける写真はカラー写真です。また、スナップ写真の切抜などはご遠慮ください。</p> <p>※選択領域は、養護教諭・助教諭、栄養教諭は対象外です。</p>	

【3】	受講申込書類（写真貼付）郵送 ※【4】と前後しても構わないが4月10日(土)以降	夏開講	4月10日(土)～6月30日(水)必着
		秋開講	4月10日(土)～9月30日(木)必着
<p>受講申込書類（写真1枚貼付）を郵送で提出してください。</p> <p>【郵送先】〒220-0021 神奈川県横浜市西区桜木町7-42 八洲学園大学宛</p>			

【4】	受講料振込（→詳細 p.8） ※【3】と前後しても構わない	夏開講	2月16日(火)～6月30日(水)
		秋開講	2月16日(火)～9月30日(木)
<p>受講領域に応じた受講料を指定口座に振り込んでください（振込用紙はありません）。</p> <p>【振込先】三井住友銀行／玉造（タマツクリ）支店／普通預金口座／6551324／学校法人八洲学園大学</p> <p>※必ず申込者本人の名義でお振り込みください。受講料納入後のキャンセルには手数料がかかります（詳細 p.8）。</p>			

【5】	ID・パスワード受信（メール）	夏開講	7月14日(水)～18日(日)頃
		秋開講	10月13日(水)～17日(日)頃
<p>申込手続きが完了した方に、eラーニング・システムのログインID・パスワードをメールでご案内します。（以降キャンセル不可）</p>			

【6】	教材のダウンロード（・印刷）	夏開講	8月31日(火)まで
		秋開講	11月30日(火)まで
<p>冊子版の教材はありません。eラーニング・システムからPDFファイルをダウンロードしてご活用ください。</p>			

<b>【7】</b>	<b>受講+確認テスト</b> (→詳細 p.9)	夏開講	7月19日(月)12:00~8月15日(日)17:00
		秋開講	10月18日(月)12:00~11月14日(日)17:00
<p>80分間の講習を受講し、受講確認テスト(キーワードを答える穴埋め問題)を全問正解するまで受けてください。4つ全ての受講確認テストに全問正解すると、その領域またはコースの修了試験受験資格が得られます。</p> <p>※何度でも受験できますが、期限までに全問正解しないと修了試験の受験資格が得られません。</p> <p>※テストごとにシステム上で全問正解かご確認ください(全問正解と表示され再受験はできなくなります)。本学より、全ての申込領域のテストに全問正解した方にはメールいたしますが、確認に数日間お時間をいただきますのでご了承ください。基本的にご自身で確認をお願いいたします。</p> <p>※受講確認テストの問題の確認や回答提出は、上記の受講期間終了後は行えません。講習(オンデマンド動画)および教材は、月末(夏開講=8月31日(火)23:59、秋開講=11月30日(火)23:59)まで再確認可能です。</p>			

<b>【8】</b>	<b>修了試験問題・解答用紙受領</b>	夏開講	8月18日(水)頃発送
		秋開講	11月17日(水)頃発送
<p>修了試験問題・解答用紙、及び返信用封筒を受講申込書記載のご住所にお送りします。なお、修了試験問題はeラーニング・システムでも配信予定です。</p> <p>※受講完了せず修了試験の受験資格が得られなかった方には個別にメールにて通知します。</p> <p>※申込後にご住所(送付先)を変更する場合は必ずメールでご連絡ください。</p>			

<b>【9】</b>	<b>修了試験(自筆で解答し郵送)</b> (→詳細 p.11)	夏開講	8月31日(火)消印有効
		秋開講	11月30日(火)消印有効
<p>修了試験問題に解答し、返信用封筒にて期日までに提出してください。なお、教材等は自由に参照してかまいません。</p> <p>※必ず自筆で解答してください。</p> <p>※送付状などはつけずに問題・解答用紙のみご返送ください(返信用封筒の送料を超過する可能性があります)。</p>			

<b>【10】</b>	<b>事後アンケート回答(Web)</b>	夏開講	試験終了後~9月頃
		秋開講	試験終了後~12月頃
<p>教員免許状更新講習実施校には、文部科学省への評価結果報告書の提出が義務付けられています。お手数ではございますが、数分で回答できる簡単なアンケートですのでご協力をお願いします(詳細はメールでご案内します)。</p>			

【11】

## 修了証明書／履修証明書受領（簡易書留）

夏開講

9月24日(金) 発送

秋開講

12月16日(木) 発送

試験結果は証明書の発送をもって通知します。本学にて全領域修了の方には「修了証明書」、一部領域修了の方には「履修証明書」を発行します。

※申込後にご住所（送付先）を変更する場合は必ずメールでご連絡ください。

※発送日を早めることはできません。勤務校での書類提出期限等をあらかじめご確認の上お申込みください。

※証明書到着後は、ご自身で更新手続きが必要です。証明書が届きましたらすぐに開封してご確認ください。

※試験不合格等の理由で修了認定がされない方には、その旨を記載した文書を発行します。

※万が一証明書を紛失した場合は早急に本学までご連絡ください（返信用封筒を送付いただき再発行します）。

【12】

## 【各自】免許状の更新手続

ご自身の修了確認期限または有効期間満了日までに、免許管理者への申請手続きを行ってください。本学は、更新手続きに関する一切の責任を負いかねます。

# 受講料・キャンセル料

## 1. 受講料

受講領域	一般の方	本学在学学生・卒業生・学園関係者*
必修	6,000 円	4,000 円
選択必修	6,000 円	4,000 円
選択領域 A コース	6,000 円	4,000 円
選択領域 B コース	6,000 円	4,000 円
選択領域 C コース	6,000 円	4,000 円

\* 割引料金の適用に関しては、フォームからの申込時に必要事項を入力してご連絡ください。

### ▼組み合わせ例

すべて受講（必修+選択必修+選択 3 コース）	： 30,000 円	必修+選択必修	： 12,000 円
必修+選択必修+選択 2 コース	： 24,000 円	必修+選択必修+選択 1 コース	： 18,000 円
選択 3 コース	： 18,000 円	選択 2 コース	： 12,000 円

## 2. 振込先

銀行名 : 三井住友銀行

支店名 : 玉造（タマツクリ）支店

口座種別 : 普通預金

口座番号 : 6551324

口座名義 : 学校法人八洲学園大学（ガツコウホウジン ヤシマガクエンダイガク）

入金名義は申込者名とし、勤務先名や本学の名称は入力しないでください（入金名義が異なる場合や複数人分まとめて入金の場合は、別途メールにてその旨をご連絡ください）。

## 3. 振込期日

夏開講	6月30日(水)
秋開講	9月30日(木)

※本学での入金確認には1週間程度お時間がかかる場合があります。

## 4. キャンセル料

キャンセルフォームからご連絡ください。受講料納入後にキャンセルされた場合、納入いただいた受講料から事務手数料 2,000 円（振込手数料を含む）を差し引いた額をご指定の口座に返金します。

※ID・パスワードのメール通知後はキャンセルできません。

※受講料納入前のキャンセルにはキャンセル料はかかりませんが、必ずキャンセルフォームよりご連絡ください。



# 講習内容

## 1. 必修領域（6時間）

6時間（修了試験を含む）が4つの講習で構成されています。一部のみの受講や認定はできません。

講習内容	時間数	担当講師
国の教育政策や世界の教育の動向	80分	渡邊達生
教員としての子ども観、教育観等についての省察	80分	佐々木達行
子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見（特別支援教育に関するものを含む）	80分	鈴木啓之
子どもの生活の変化を踏まえた課題	80分	佐々木達行

## 2. 選択必修（6時間）

6時間（修了試験を含む）が4つの講習で構成されています。一部のみの受講や認定はできません。

講習内容	時間数	担当講師
学習指導要領の改訂の動向等	80分×2	渡邊達生
学校における危機管理上の課題	80分×2	鈴木啓之

## 3. 選択（1コース6時間×3コース＝18時間）

1コース6時間（修了試験を含む）が4つの講習で構成されています。申込はコース単位です。選択領域全18時間の認定を受けたい方は3コースともお申込ください。なお、本学の選択領域は、養護教諭・助教諭、栄養教諭は対象外です。

コース	講習内容	時間数	担当講師
A	寄り添う聴き方 伝わる話し方 「聴くこと・話すこと」は、各教科等の学校の教育活動全体に深く関連するとともに、私たちの一生涯に渡っても重要となる要素です。本講座では「教師」「児童生徒」「保護者」の各視点から、「聴く・話すこと」を中心としたコミュニケーションについて実践的に考えていただきます。	80分×2	降旗美月
	傾聴による信頼関係の構築 人とかかわりあう上で、聴くことを主体にしたコミュニケーションによる信頼関係の構築を考えます。職場における多様な人的接点・関係に活用できる傾聴の基本的態度、姿勢、技法を取り上げます。	80分×2	大江知行
B	学校教育に資する学校図書館の役割 子どもの読書に関するデータや図書館を活用した授業事例を紹介しながら、学校図書館の役割について考えます。	80分×2	野口久美子
	少子化時代の教育と高齢者の役割 戦前戦後の日本の作家や詩人、経営者などのエピソードを取り上げながら、少子化時代の教育と高齢者の役割について考えます。	80分×2	中田雅敏
C	自己確立の方法 子どもが自己確立するにあたって必要な力とは何か、その具体的内容について考察します。	80分×2	恵仁
	多文化共生－カルチャーショックと適応 多文化的背景をもつ児童・生徒と、それを迎え入れる児童・生徒たちの適応を援助するための、教師の連携・協働の大切さについて考えていきます。	80分×2	竹田葉留美

## 講師紹介

講師名	担当領域	主要略歴・主な専門分野・業績
渡邊達生	必修 選択必修	八洲学園大学特任教授。元博多郵便局郵政事務官、元筑波大学附属小学校教諭、元筑波大学講師。主な専門分野は、教育学、道徳教育、生徒指導。主な業績に「子どもの立場で道徳授業を考える―教員を対象にした授業からの検証」『道徳教育研究 218号』（日本道徳基礎教育学会機関誌）等がある。
鈴木啓之	必修 選択必修	八洲学園大学教授、八洲学園大学国際高等学校教諭。元茨城県教育研修センター教育情報ネットワーク管理室勤務、元茨城大学研究員、元岡崎国立共同研究機構生理学研究所講師。主な専門分野は、ヒトの内的状態の他覚的客観評価、障害児生理心理学。主な業績に、茨城県立学校・県内市町村立学校教員向け学校情報セキュリティ情報にかかる研修教材制作等がある。
佐々木達行	必修	八洲学園大学特任教授、東京福祉大学非常勤講師。元筑波大学附属小学校文部教官教諭、元宮崎大学教職大学院教授、元千葉大学教授。主な専門分野は、造形・美術教育学、工芸教育。主な業績に、「小学校図画工作教科書」著者代表（開隆堂出版）『造形教育における授業デザインと授業分析』（東洋館出版社）『造形教育における授業の課題・目標と評価』（開隆堂出版）『造形教育における課題追究（問題解決）型の授業デザイン』『千葉大学教育学部研究紀要 第64号』等がある。
降旗美月	選択 A	八洲学園大学非常勤講師、司会・ナレーション・朗読・吹き替えなどフリーランス、カルチャースタジオ朗読教室講師、東京都練馬区補助事業「民設子育てのひろば事業」設立。主な専門分野は、電話応対方法にかかる企業研修、ナレーション、司会、朗読、読み聞かせ、話し方指導、乳幼児期の遊びや絵本との関わり方と発達。
大江知行	選択 A	八洲学園大学准教授、大江マネジメントコンサルティング代表。主な専門分野は、産業心理学、組織行動学。大学では、「産業・組織心理学」「組織行動論」「顧客サービス・マネジメント」などを担当。実務家教員。
野口久美子	選択 B	八洲学園大学教授、大妻女子大学非常勤講師、青山学院大学非常勤講師。主な専門分野は、学校教育における読書指導（特に中学校、高校における読書指導方法の検討）、学校図書館。主な業績に、全国学校図書館協議会監修『司書教諭・学校司書のための学校図書館必携：理論と実践』改訂版、悠光堂、2017（分担執筆）等がある。
中田雅敏	選択 B	八洲学園大学特任教授、元埼玉県立高等学校教頭。主な専門分野は、近代文学、俳諧文学、昭和文学。主な業績に、『家庭は子どもの教育の原点 家族の再生のために』（勉誠出版）、『忘れられた作家・忘れられない作品』（新典社）、『親と子の人間関係』（新典社）等がある。
恵仁	選択 C	八洲学園大学教授。元八洲学園大学国際高等学校校長。主な専門分野は、禅思想、西田哲学。大学では、「禅学研究 I」、「禅学研究 II」、「仏教教育論」、「人間論」を担当。最近では、自己確立の方法論を中心に研究。著書、論文等多数。
竹田葉留美	選択 C	八洲学園大学准教授。臨床心理士。公認心理士。主な専門分野は、臨床心理学（学校、産業領域）、社会心理学、観光心理学。主な業績に「Investigation of the Effectiveness of Mental Health Tourism」（APTA conference, Proceeding (CD-ROM) Bangkok, Thailand）、『自ら挑戦する社会心理学』保育出版社（分担執筆）等がある。

# 修了試験

## 1. 試験方法

例年、横浜市（神奈川県）、品川区（東京都）、名古屋市（愛知県）、大阪市（大阪府）、の4ヶ所に試験会場を開設し筆記試験を行っていますが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症への対応に関する特例により、郵送による試験を実施いたします。

## 2. 試験日程

開講期	試験問題・解答用紙発送	解答用紙提出期日
夏開講	8月18日(水)頃発送	8月31日(火)消印有効
秋開講	11月17日(水)頃発送	11月30日(火)消印有効

## 3. 出題形式

- 必修領域 : 200字以上の論述問題×1問
- 選択必修領域 : 200字以上の論述問題×1問
- 選択領域Aコース : 200字以上の論述問題×1問
- 選択領域Bコース : 200字以上の論述問題×1問
- 選択領域Cコース : 200字以上の論述問題×1問

各領域とも複数名の講師が担当しておりますが、各領域/コースごとに1問が出題されます。

## 4. 採点基準

「講習内容について理解しているか」で採点し、60点以上（100点満点）を合格とします。

## 5. 注意事項

- 試験問題は講習で取り上げた内容に即した問題ですので、講習内容を理解するようにしてください。
- ノート・資料等の参照は自由です。
- 下記に定めるやむを得ない事由によって期日までに解答を提出できなかった方に対しては、必要な証明書を添えた申出により期日を延長する場合があります。まずはメールまたはお電話にてできるだけ速やかにご連絡ください。  
【期日延長に該当するやむを得ない事由および必要な証明書】
  - 本人の病気…医師の診断書
  - 忌引（2親等内の血族または姻族）…死亡に関する公的証明書
  - 災害…被災証明書
- 不合格の方の再試験は実施いたしません。 不合格の場合は講習を修了したとは認められません。
- 試験問題については、本実施要項に記載のこと以上はお問い合わせいただいてもお答えできません。
- 解答用紙は返却しません。

【お問合せ先】

八洲学園大学（やしまがくえんだいがく）

u-yue@yashima.ac.jp / 045-410-0515

〒220-0021 神奈川県横浜市西区桜木町 7-42

平日・土日祝 9:00～17:00

（時期により変更する場合があります）

<https://www.yashima.ac.jp/univ/koshinkoshu/>